

# 話し合い学習（ガイド学習）を取り入れた指導例

## (1) ガイド学習とは

ガイド学習は間接指導の効率化を高めるために考え出された小集団学習の形態である。子どもの中から、学習の案内役いわゆるガイド（輪番制が望ましい）が、教師の指導の下に立てられた学習進行計画により、主として間接指導時の学習をグループ（同学年あるいは両学年の混合）で学習する学習形態である。

## (2) ガイド学習のねらい

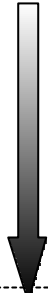
- ア 学習の手順や学び方をつかませ、積極的な学習意欲、主体的な学習態度を養う。
- イ 発表の仕方や聞き方の能力を向上させ、思考の深化を図る。
- ウ 学習の効率を高め、個別指導を充実する。
- エ 話し合い、助け合いの場を通して社会性を養う。
- オ 一人一人のよさや持ち味を発揮させ、それを伸ばす場とする。

## (3) ガイドの役割

- ア 学習の準備をする。（学習活動の見通し）
- イ 学習を進行する。（司会進行、学習内容及び学習の手順の理解）
- ウ 学習のきまりを守らせる。（活動のルール）
- エ 学習のねらいに迫る。（励まし・援助、共に成就感を味わう）

## (4) ガイド学習の類型と指導の段階

指導の段階	類 型	内 容 及 び 方 法	ガイドに要求される能力
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;"> <b>ガイド学習初期</b> (1・2年)                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学習の準備ができる。</li> <li>・ ガイドの手引に従って進行できる。</li> <li>・ 公平に指名することができる。</li> <li>・ 学習したことを確認することができる。</li> <li>・ カード学習を進めることができる。</li> </ul>	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">カード学習</div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     学習カードを基にしながら、学習進行の手順を身に付けるとともに、自主的、共同的な態度、学習集団の基礎づくりをする。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>リードに慣れる。</li> <li>・ 大きな声ではっきりと言える。（態度）</li> <li>・ 同じように当てる。（公平）</li> </ul> <p style="text-align: center;"><b>尋ね合い学習</b></p> <p>ガイドがリードしながら、みんなで問いかけて答える。 挿絵や課題からいろいろなことを発見する。</p>	<p><u>提示・進行の能力</u> (リードに慣れる)</p>
	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">基礎学習</div> 	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-bottom: 10px;">                     早く正しくできた子どもを「励ましガイド」にし、ガイドと遅れている子どもをコンビにして、助け合いによって学習集団の質の向上を図る。                 </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>司会の仕方に慣れる。</li> <li>・ ~について発表してください。</li> <li>・ さんの発表はどうでしたか。</li> <li>・ その他にありませんか。発表してください。</li> <li>・ 同じ考え、似ている考えの人はいませんか。</li> <li>・ 違う考えの人はいませんか。</li> </ul> <p>言いたいことの明確な発表の仕方を習慣付ける。</p>	<p><u>指示・説明の能力</u> (司会の仕方に慣れる)</p>

<p>ガイド学習中期 (3・4年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>多様な意見を整理し、類型化できる。</li> <li>反対意見や付け足し意見を大切にすることができる。</li> <li>簡単な学習のまとめができる。</li> </ul>	<p>強化学習</p> 	<p>学習事項の習熟を図り、「ひびき合い」のある集団に高めていくとともに、討議学習の基礎づくりをする。(既習事項について問題を作って出し合い、さらに補足・習熟を図る学習)</p> <p>出された意見を「聞き分け」、整理してまとめるように心がけさせる。</p>	<p>問題構成の能力 (意見交換の活性化)</p>
<p>ガイド学習後期 (5・6年)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>類型化された意見をまとめ、問題解決の討議学習へ進めることができる。</li> <li>話合いの内容を自分の言葉でまとめることができる。</li> </ul>	<p>討議学習</p>	<p>既習内容を基に、発展した課題に取り組む場であり、考えの出し合い、積み上げの発信で学習の深化を図る。 (新しい概念を獲得、創造していく討議学習)</p> <p>疑問に思ったことを問い返して、「聞き出す」ことを習慣付ける。</p>	<p>分析・総合の能力 (高め合う話合い)</p>

各学年，学期ごとにもっと細かなガイドの指導計画を作成する必要があるのでは・・・。

各学年ごと，しっかりと指導の段階を踏んで，ガイドの力を身に付けさせていくことが大切だよ！！



### (5) ガイド学習の基本型 (算数科)

段階	主な学習活動	ガイドの活動	ガイドの進行基本型
つかむ	<p>学習課題から本時で学習していく問題点を明らかにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>類似の既習学習を想起する。</li> </ul> <p>本時の学習でどんなことを学習していったらよいかをはっきりさせ、学習問題として設定していく。</p>	<p>ガイドの準備と確認をする。 前時の学習内容を確認する。 学習課題を提示する。</p> <p>学習問題の設定の司会をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>既習事項との違いや問題と異同を明確にする。</li> <li>学習問題を焦点化し、決定する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>準備はいいですか。</li> <li>前の時間は・・・について学習しました。</li> <li>今日の学習課題は・・・です。みんなで読んでみましょう。(ノートに書いてください。)</li> <li>式(解き方)をノートに書いてください。</li> <li>式(解き方)を発表してください。</li> <li>他の考えはありませんか。</li> <li>式(解き方)を見て、気付いたことはありますか。</li> <li>何が気付いたことはありますか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>これまでの学習と違うぞ。 何かきまりがありそうぞ。 今までのきまりが当てはまらないぞ。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>どんなめあてがいいか発表してください。</li> <li>どのめあてがいいか、近くの人と話し合ってください。</li> <li>話し合ったことを発表してください。</li> <li>他にありませんか。</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p>問題に合っているかな。 解決できそうかな。 一つにまとめられないかな。</p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>今日のめあては( )でいいですか。</li> <li>ノートに書いてください。</li> </ul>

見通す	結果と方法についての見通しを立てる。	解決結果の予想や方法・手順の話合いの司会をする。  学習活動の時間の設定をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>この問題の答えはどれくらいになりそうですか。発表してください。 ～より大きくて、～より小さい。 ～だいたい～くらい。</li> <li>どのようにして解けばいいのか発表してください。</li> <li>～分になったら、小黒板をはってください。</li> <li>一人調べを始めてください。</li> </ul>
調べる	見通しに従って、自力解決をする。 進んでいるいろいろな方法や考え方で挑戦し、友達に分かりやすく説明できるようにノートや小黒板などに自分の考えをまとめる。		
練り上げる	自分で考えた図、式、計算、答え等がよいのか見直す。 自分の方法を友だちの考えと比べて、優れているところ、上手くいく方法はどれかを話し合う。 不十分なところがあればその内容についても明らかにする。 見通しで立てた答えと比べてみる。 学習のまとめを書く。	話合いの司会・進行をする。  <ul style="list-style-type: none"> <li>公平に発言の機会を与える。</li> <li>理由の発言を求める。</li> <li>勝手な発言をさせない。</li> <li>言い返しや確かめの発言をする。</li> <li>みんなの意見をつないで、一人一人の発言が生かされるようにする。</li> </ul> 話合いの内容をまとめて、学習のまとめをする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>同じ考えごとに分けて、小黒板にはってください。</li> <li>分け方はこれでいいですか。</li> <li>他の考え方と違いが分かるように、考えを発表してください。</li> <li>付け加えはありませんか。</li> <li>このグループの考えは、・・・とまとめていいですか。</li> <li>・・・の考えに質問はありませんか。</li> <li>他の考えを発表してください。</li> <li>自分の答えの予想と比べてみましょう。</li> <li>～つの考えが出ましたが、どのようにまとめたらいいですか。発表してください。</li> <li>他にありませんか。</li> <li>今日のまとめは～で、いいですか。</li> <li>ノートに書いてください。</li> </ul>
練習する	よさを見直し、定着を図る。 新しく獲得した内容を実際に使ってみる。 練習問題をやる。	問題の提示をする。 【カード学習】 暗算、かけ算九九、数の分解・合成など 【基礎学習】 計算方法・答えなど 【強化学習】 本時学習内容の補充・深化	<ul style="list-style-type: none"> <li>～の練習をします。</li> <li>～のカードの練習をします。 この計算の答えが分かる人は手を挙げてください。 ～さんどうですか。</li> <li>ペアになって、～を考えて（計算して）みましょう</li> <li>今日の学習について問題を出します。</li> </ul>
まとめる	学習の振り返りをする。 (自己評価カードの活用)	評価活動の進行をする。	<ul style="list-style-type: none"> <li>今日の学習を振り返りましょう。プリントに書いてください。</li> <li>今日の学習についての感想を発表してください。</li> <li>友だちの学習の様子について発表してください。</li> <li>他にありませんか。</li> </ul>

## (6) ガイド学習の配慮事項

納得できる目標を決めて進めることができるようにする。

教師が直接指導すべきことと、ガイドに任せるとの選択を誤らないようにする。

## (7) 考えを高めていくときの手順

自分なりの考えを黒板に掲示する。

一人の子どもに考えまで含めて発表させる。

友だちの考えを聞いて質問や意見を受ける。

同じ考え・似た考えの人はいないかを尋ねる。いたら、発表させて本人の承諾を得て、黒板からはずす。

他の考えはないか尋ねる。 、 、 の要領でまとめ、類型化する。

いくつかのまとまりができたなら、共通点をみんなで探し、ガイドを中心に学習のまとめを考える。

教師は話合いの結果を黒板から見取り、直接指導に生かす。